

2021 年 IEEE Sapporo Section 総会
2021 IEEE Sapporo Section Annual Meeting
2021 年 IEEE Sapporo Section 第 1 回理事会
2021 IEEE Sapporo Section 1st Executive Committee Meeting

1. 日時: 2021 年 2 月 15 日(Mon) 16:30～
2. 場所: WebEX によるリモート開催
3. 議題:
 - 1) [総会審議] 2020 年総会議事録 (第 1 回理事会と同時開催) 資料 01
 - 2) [理事会確認] 2020 年第 2 回理事会議事録 資料 02
 - 3) [理事会確認] メール審議事項確認 資料 03
 - 4) [理事会確認/総会確認] 理事会構成員
 - 2021 – 2022 Executive Committee Members 資料 04
 - ✓ Affinity Group/ Student Branch/ Others
 - IEEE Sapporo Section Bylaws 資料 04-1
 - IEEE Sapporo Section Bylaws 概要 資料 04-2
 - 5) [理事会審議/総会報告] 2020 年事業報告 資料 05
 - Annual report 資料 05-1
 - 6) [理事会審議/総会報告] 2020 年決算報告 資料 06
 - 会計監査報告 資料 06-1,2
 - CB 残高証明 資料 06-3
 - 7) [理事会審議/総会報告] 2021 年事業計画 資料 07
 - 8) [理事会審議/総会報告] 2021 年予算案 資料 08
 - 9) [理事会審議] IEEE Metro Area Workshop 2021 in Sapporo 資料 09
 - 10) [理事会審議] 学生会作成ノベルティの取り扱い 資料 10
 - 11) [理事会審議] 学生員奨励事業について 資料 11
 - 12) [理事会報告] 2020 年 第 3 回 Japan Council 理事会報告
 - Japan Council 理事会議事録: <https://ieee-jp.org/activity/cgiji.html>
 - 13) [総会報告] IEEE Sapporo Section Student Awards 資料 12
 - IEEE Sapporo Section The 2020 Best Paper Award Winners
 - IEEE Sapporo Section The 2020 Student Paper Contest Winners
 - 14) [総会その他] Ethics and Member Conduct Committee (倫理及び会員行動委員会) の活動紹介

2020 年 IEEE Sapporo Section 総会

2020 IEEE Sapporo Section Annual Meeting

議事録

1. 日時: 2020 年 2 月 17 日(Mon) 16:00-18:00
2. 場所: 北海道大学情報科学研究院棟 11F 大会議室
3. 出席者(34 名)
理事会メンバー (9 名): 大鐘武雄, 西村寿彦, 齊藤晋聖, 大宮学, 藤野雄一, 鈴木幸司, 宮永喜一, 元木邦俊, 吉本直人
受賞者 (13 名): 徐建文, 前田圭介, 澤田祐甫, 榊原慶太, 布川和樹, 秋山辰裕, 佐藤壮, 大久保行人, 諸戸祐哉, 小川直輝, 高田紗弥, 加納友梨奈, 王格格
北大 SB (2 名): 高梨陸, 片岸由奈子
会員 (10 名): 董冕雄, 太田香, 李鶴, Zujun Tang, Danni Yuan, Chaoyang Li, Zhen Zhen, Lifang Shen, Jiong Dong, 小川貴弘
4. 議題:
 - 1) [総会審議] 2019 年総会議事録 (第 1 回理事会と同時開催) 資料 01
 - 総会: 前回議事録が確認, 承認された.
 - ※資料 02-03 は理事会確認事項
 - 2) [総会確認] 各理事の分担確認 資料 04-06
 - 大鐘 Chair より、Student Representative (SR) について、Student Branch (SB) の代表として理事会に参加し、表彰の審議を除く Voting の権利を有することが第 2 回理事会で決定した旨説明された。
 - 室工大の SB 役員が 2019 年のものであったので西村幹事が確認して、議事録で修正することとなった。
 - Bylaws に関して、大鐘 Chair より、「来年の選挙が今年なされるが、理事の任期は規定に則り改選する」との説明があった。
 - 総会: その他の各理事の分担確認, Bylaws が確認された.
 - 3) [総会報告] 2019 年事業報告 資料 07-08
 - Annual report の会員数について西村幹事より説明があり、会員数の増加について大鐘 Chair から感謝の意が示された。
 - Annual report にいくつか誤記があり、議事録で西村幹事が修正することとなった。

- YP 設立について、室蘭工業大学の董先生より、設立のご提案をいただいた。
4 月以降、具体的に進めていくこととなった。

- 総会：事業報告が行われた。

4) [総会報告] 2019 年決算報告 資料 09

- 幹事より、監査報告については完了次第別途報告する旨説明があった。
- 総会：決算報告が行われた。

5) [総会報告] 2020 年事業計画 資料 10

- 大鐘 Chair より、TENCON2020 が大阪開催であり、札幌支部も参加するため、協力を要請する旨説明があった。
- 総会：事業計画に関して報告が行われた。

6) [総会報告] 2020 年予算案 資料 11

- 大鐘 Chair より、TENCON2020 に参加に関わる予算を計上した旨説明があった。
- 総会：予算に関して報告が行われた。

※ 資料 12・13 は理事会審議・報告事項

7) [総会] IEEE Sapporo Section Student Awards 表彰式 資料 14

- 総会：表彰式を挙行了した。

以下余白

議事録（案）

2020 年 IEEE Sapporo Section 第 2 回理事会

IEEE Sapporo Section 2020 2nd Executive Committee Meeting

1. 日時: 2020 年 11 月 13 日(金) 15:00-17:00
2. 場所: WebEX によるリモート開催
3. 出席者 (15 名): 大鐘武雄 (Chair), 長谷山美紀 (Vice Chair), 真田博文 (Auditor), 五十嵐一 (Auditor), 齊藤晋聖 (Fellow Nomination Chair), 柏達也 (Membership Development Chair), 大宮学 (Student Activities Chair), 藤野雄一 (Publications Chair), 荒木健治 (Nominating Chair), 鈴木幸司 (Technical Program Chair), 宮永喜一 (Award Chair), 浅井 哲也, 吉本直人 (Other Executive Committee Members), 川幡知孝 (北大 SB Chair, Student Representative), 西村寿彦 (Secretary/Treasurer),
4. 議題:
 - 1) [審議] 2020 年第 1 回理事会および総会議事録確認 資料 01
資料の通り確認された。
 - 2) [報告] 2020 年事業中間報告 資料 02
資料の通り報告があった。
 - 3) [報告] 2020 年予算執行状況中間報告 資料 03
資料の通り説明があった。TENCON がオンライン開催となったため、関係の予算が余剰となる旨報告があった。
 - 4) [審議] TENCON 2020 への聴講参加費支給について 資料 04
資料の通り説明があり、理事が参加される場合は、この予算から支出する旨提案されたが、希望者はなかった。
 - 5) [報告] メール審議事項報告 資料 05
資料の通り説明があった。購入したバナーが披露された。
 - 6) [報告] IEEE MAW 2020 等報告 資料 06
資料の通り説明があった。

- 7) [審議] 2021 年 LMAG 設立イベント実施について 資料 07
資料に従って説明があり、承認された。
2019 年に仙台で開催された同イベントに参加された藤野理事より、「札幌支部でもぜひ設立するべき」との指摘を受けた旨の説明があった。
- 8) [審議] シニア昇格メダル発注について 資料 08
資料に従って説明があり、承認された。
・ 2021 年に 4 個を発注する。
・ Section 支援費を申請しているが、認められれば半額負担となる。
- 9) [審議] YP 表彰（最優秀論文賞・最優秀研究者賞）創設について 資料 09
資料に従って説明があり、承認された。
齊藤理事より、「従来から行っている若手研究者年間優秀論文賞との差別化」について質問があった。西村幹事より、従来のものは学生が対象であり、YP 表彰については若手研究者が対象であることが説明された。
また、西村幹事より、YP 表彰の選考にあたっては、支部が積極的にコミットしていく必要があることが補足された。
- 10) [審議] 2021 年予算案 資料 10
資料に基づいて説明があり、承認された。
- 11) [報告] 2021-2021 年 役員および監事・理事候補者 資料 11
資料の通り説明があった。
西村幹事より、本議題に誤植があり、正しくは 2021-2022 であると訂正があった。
長谷山副支部長より、来年からの支部長としてご挨拶があった。
- 12) [報告] シニアメンバ推薦実施について 資料 12
資料の通り説明があった。
Nominator をご担当いただいた宮永理事から、作業はごく簡単なものだったので、今後も推薦を進めていくべきとのご発言があった。
- 13) [報告] IEEE JC Educational Activities について 資料 13
資料に基づいて説明があった。
大鐘支部長から、今年の EA の委員は大鐘支部長が担当されていることが説明され、

補足資料により，現在の EA の活動について説明があった。

14) [報告] R10 Meeting (3 月オンライン開催) 報告 資料 14

資料の通り説明があった。

大鐘支部長から，補足資料に基づいて説明があった。

15) [報告] Japan Council 理事会報告 資料 15

資料の通り説明があった。

大鐘支部長から，補足資料に基づいて説明があった。

16) [報告・審議] その他 資料 16

資料の通り説明があった。

History Committee について，大鐘支部長から補足説明があった。

また，現 History Committee 委員の柏理事より，2021 年は長崎，2022 年は北海道開催になる見込みであるとの説明があった。

宮永理事より，FMC2021 への技術共催の提案があり，開催時期は 2021 年 2 月 22 日でオンライン開催であることなどの説明があった。技術共催とすることが承認された。

川幡 SR より，以下の 2 点について要望があった。

- ・ Student Representative は理事会メンバーなので，ホームページに記載してほしい

この件については，西村幹事が追記することとした。

- ・ 合同学生交流会で作成したノベルティの在庫の取り扱いについて検討いただきたい

この件については，大鐘支部長から次回の理事会の議題として詳細を検討したいとの回答があった。

川幡 SR は論文賞の審議には参加できないためこの時点でご退席いただいた。

17) [審議] 2020 年 IEEE 札幌支部若手研究者年間優秀論文賞について 資料 17

資料に基づいて説明があったが，資料の作成時に誤解があり，選考は下記の通りメールによる投票とすることとなった。

※理事会後の大鐘支部長からのメールより抜粋

＝＝＝＝

1. 2020 年の決定方法

論文数は不問とし「IEEE Full Paper 第一著者」5 名から 1 名を投票にて決定します。（ただし、それ以外の業績も推薦時に提出を依頼していますので、参考として皆様に送付します）

奨励賞に関しましては、得票数の多い 3 名を選出する方法が明確とも思いますが、票の分布が偏る可能性もありますので、投票後に投票結果とともに皆様に再度お話ししたいと思います。

なお、2018 年に候補者の共著者である理事は投票に参加しないものとししました。今年もそれを踏襲したいと思います。（ただし、将来は共著者の理事が多数となることも予想され、それを永続的なルールにして良いかは今後議論が必要かもしれません）

＝＝＝＝

メール審議事項報告

1. Student Member に対する学会発表支援のオンライン開催時の補助について
 - オンサイトの際は、一人 1 件につき 1 万円を補助するのに対して、オンラインの場合は、出張に関わる出費等がほぼないので、1/4 の 2,500 円を補助すること
 - Registration Fee の補助としていたところを、参加費用の補助とすること
 - 国際会議の事前の支給を前提としていたが、オンラインで発表したかどうかの確認が必要
なため事後払いとすること

結果: Approval

2. バナーの購入について
 - IEEE Sapporo Section, IEEE Sapporo Section YP, IEEE Sapporo Section WIE の 3 件の
バナーを購入すること
 - 代金は来年の Section Rebate からの天引きとすること

結果: Approval

参考) バナー 1 枚につき \$35, 文字追加 1 文字 \$5, 送料 \$115

Sapporo Section (14 字), Sapporo Section YP (16 字), Sapporo Section WIE (17 字)

$35 \times 3 + 5 \times (14 + 16 + 17) + 115 = \455

3. IEEE MAW 2021 (SYWL workshop) 開催について
 - MAW 2021 札幌開催を承認すること
 - SYWL Workshop 併催に賛成すること

結果: Approval

4. IEEE 札幌支部 Senior 昇格メダルについて
 - 昇格メダル事業に賛成すること
(メダルは 1 個 1 万円程度で、各支部の予算から支出)
(札幌支部の過去 3 年間の Senior 昇格者は平均 2 名でした)
 - 昇格メダルデザインは平賀源内とすること

結果: Approval

※関連した審議事項あり〔議題 8〕

5. 「2020 年 IEEE 札幌支部 Student Paper Contest」表彰候補者について
 - 2020/02/09 開始

- 連合大会の表彰である「若手優秀論文発表賞受賞者」と「電気学会表彰者」を除く 3-10 名の学生を対象に，次の 2 種類の表彰候補者を提案
- Best Presentation Award（2 名）、Encouraging Prize（5 名）
- 結果: Approval (2020/2/12 12:00)

Sapporo Section 2021-2022 年

役員および監事・理事

Officers

Chair: 長谷山 美紀 (北海道大学: 教授)

Vice Chair: 五十嵐 一 (北海道大学: 教授)

Secretary/Treasurer: 小川 貴弘 (北海道大学: 准教授)

Auditor: 浅井 哲也 (北海道大学: 教授)

Auditor: 元木 邦俊 (北海学園大学: 教授)

Standing Committee Chairs

Fellow Nomination: 宮永 喜一 (千歳科学技術大学: 教授)

Membership Development: 齊藤 晋聖 (北海道大学: 教授)

Student Activities: 筒井 弘 (北海道大学: 准教授) ※北大 SB Counselor 兼任

Award / Publications: 真田 博文 (北海道科学大学: 教授)

Nominating: 柏 達也 (北見工業大学: 教授)

Technical Program: 藤野 雄一 (はこだて未来大学: 教授)

Other Executive Committee Members:

荒木 健治 (北海道大学: 教授)

鈴木 幸司 (室蘭工業大学: 教授)

吉本 直人 (千歳科学技術大学: 教授)

大鐘 武雄 (北海道大学: 教授) ※前 Sapporo Section Chair

李 鶴 (室蘭工業大学: 教授) ※YP Chair 兼任

角 薫 (はこだて未来大学: 教授) ※WIE Chair 兼任

2021 Student Representative:

八杉 拓哉 (北海道大学 修士 1 年、北大 SB 2021 Chair)

Affinity Groups/ Student Branches/ Others

IEEE Sapporo Section Women in Engineering (WIE) Affinity Group

Chair: 角 薫 (はこだて未来大学: 教授) ※ 1

Treasurer/Secretary: 寺井あすか (はこだて未来大学: 准教授)

IEEE Sapporo Section Young Professionals (YP) Affinity Group

Chair: 李 鶴 (室蘭工業大学: 助教) ※ 1

Vice Chair: 佐藤 孝憲 (北海道大学: 准教授)

IEEE Hokkaido University Student Branch

Chair: 八杉 拓哉 (北海道大学 修士 1 年) ※ 1

Counselor: 筒井 弘(北海道大学 准教授) ※ 1

IEEE Muroran Institute of Technology Student Branch

Chair: Zujun Tang (室蘭工業大学 博士 3 年)

Counselor: 董 冕雄 (室蘭工業大学 教授) ※ 2

Japan Council History Committee (JCHC) Member from Sapporo Section

藤野 雄一 (はこだて未来大学: 教授) ※ 1

Educational Activity (EA) Member from Sapporo Section

大鐘 武雄 (北海道大学: 教授) ※ 1

※ 1 理事会メンバー

※ 2 理事会オブザーバー

The Institute of Electrical & Electronics Engineers, Inc.

Sapporo Section Bylaws

Nothing in these Bylaws is to be construed as to be contrary to the IEEE Bylaws, Constitution and Policy and Procedure.

Article I - Name and Territory

1. This organization shall be known as the Sapporo Section of The Institute of Electrical and Electronics Engineers, Inc., hereinafter called the IEEE Sapporo Section.
2. The territory of the IEEE Sapporo Section, as approved by the Regional Activities Board, shall be Hokkaido (Postal codes 001 through 009, and 040 through 099), Japan.

Article II - Officers and Auditors

1. The elected officers of the Section shall be the Chair, Vice Chair, Secretary and Treasurer, hereinafter called the Section Officers. The offices of the Secretary and Treasurer may be combined. Two Auditors shall be elected by the Sapporo Section membership.
2. The terms of office of the elected officers and auditors shall be for two (2) years.
3. The terms of office will begin on January 1, but in any case the outgoing Officers and Auditors will continue until their successors are duly elected and take office.
4. Any vacancy occurring during the years shall be filled for the remainder of the term by a majority vote of the Section Executive Committee.
5. The consecutive period of service in any one office shall not exceed three years except when the extension and written reasons therefore have been approved by Regional Director and the Regional Activities Board.
6. The duties of the Section Officers shall be as described in the IEEE Bylaws and in the IEEE Section Operations Guide.

Article III - Standing Committee

1. The Standing Committees of the Section will be as follows:
Fellow Nominating Committee

Membership Development Committee
Nominating Committee
Technical Program Committee
Publications Committee
Student Activities Committee

2. The Chair of the Standing Committees will be appointed by the Section Chair with the approval of the Section Executive Committee, and their terms will expire on the Section Chair's end-of-term date.
3. Each Standing Committee Chair will appoint his/her committee members with approval from the Section Executive Committee, and their terms will expire on the Section Chair's end-of-term date.
4. Duties of the Standing Committees will be as generally described in the IEEE Section Operations Guide.

Article IV - Management

1. The management of the Section shall be conducted by the Section Executive Committee which shall consist of the Section Officers, Past Section Chair, Chairs of the Standing Committees, such other members appointed by the Section Executive Committee, and such other members appointed by the Section Chair, however, the number of the Section Executive Committee members shall not exceed nineteen (19).
2. A majority of the Section Executive Committee shall constitute a quorum.
3. A majority of the Section Executive Committee present shall be necessary in the conduct of Section business.
4. Meetings of the Section Executive Committee will be held at least twice a year, and will be called by the Chair or by a request of any three (3) members of the Section Executive Committee.
5. The fiscal year for the Section shall be the calendar year.

Article V - Nomination and Election of Officers and Auditors

1. The Nominating Committee consisting of three (3) or more members, not then Section Officers, shall be appointed by the Section Chair with the approval of the Section Executive Committee.
2. The nominations of the Nominating Committee will be announced to the Section membership and, following this, a minimum of twenty-eight (28) days allowed for additional nominations by petition. To be valid, the petition must be signed by two percent (2%) or more voting membership.

3. If only one nomination is made for each office, the election will be made at the Annual Meeting. If additional nominations are made, election will be by ballot mailed to the membership. The votes will be counted by a Tellers Committee appointed by the Section Chair.

4. The timetable for this procedure is as follows:

Announce nominations by August 31
Close nominations by petition by September 30
Mail a ballot, if required by October 31
Hold elections by November 30

5. A plurality of the votes cast shall be necessary for election.

Article VI - Business Meeting

1. In order to transact business at a Section meeting, at least three (3) Section Executive Committee members must be present to constitute a quorum.

Article VII - Finances

1. All expenditures of Section funds must be approved by the Section Executive Committee.
2. Without prior authorization of the IEEE Executive Committee, Section funds can only be used for normal operations of the Section.
3. The Treasurer shall be authorized to draw funds as approved by the Section Executive Committee.
4. An assessment can be charged to members of the Sapporo Section in accordance with the IEEE Bylaws.

Article VIII - Amendments

1. Proposals for amendments to these Bylaws may originate in the Section Executive Committee or by a petition signed by twenty percent (20%) or more voting members.
2. Amendments to or revocation of these Bylaws shall require a two thirds (2/3) majority vote of the Section Executive Committee.
3. In the event of a conflict between these Bylaws and IEEE Bylaws, the IEEE Bylaws will prevail.

IEEE Sapporo Section Bylaws 概要

Sapporo Section の範囲(I-2): 北海道

Section Officers(支部役員)(II-1):

- Chair(支部長)
- Vice Chair(副支部長)
- Secretary/Treasurer(幹事・会計, 1人で兼務可)
- Auditor(監事, 2名)

- ・ 任期は, 当該年の1月から2年間で, 選挙による.
- ・ 1つの役職に連続で就任可能なのは最大3年(MGA Operations Manual では4年)
- ・ 1つの役職に就任可能なのは合計6年まで(MGA Operations Manual)

Standing Committees(常置委員会)

- ・ 札幌支部の Bylaws に明記されている常置委員会は下記の通り(III-1)
 - Fellow Nominating Committee(Fellow 候補者の推薦)
 - Membership Development Committee(入会案内書配布など, 会員増を図る)
 - Nominating Committee(3名以上で構成, 次期支部役員候補者の推薦)
 - Technical Program Committee(講演会の企画実施)
 - Publications Committee(情報周知, ホームページ開設・管理)
 - Student Activities Committee(学生への対応)
- ・ 各常置委員会の委員長(Chair, 任期は支部長と同じ)は支部長が任命し, Section Executive Committee(支部理事会)が承認(III-2)
- ・ 各常置委員会の委員長がそれぞれの委員を任命し, 支部理事会が承認(III-3)

Section Executive Committee(支部理事会)が支部のマネージを行う(IV-1)

- ・ 支部理事会の構成は下記の通り(IV-1)
 - 支部役員(支部長, 副支部長, 幹事・会計)
 - 前支部長
 - 常置委員会委員長
 - 支部理事会が指名した者
 - 支部長が指名した者
- ・ 支部理事は19名を越えてはならない(IV-1)
- ・ 定足数は過半数(IV-2)
- ・ 出席者の過半数により議決(IV-3)
- ・ 1年に最低2回開催(IV-4)

選挙規定

- ・ Nominating Committee は支部役員(支部長, 副支部長, 幹事・会計), 監事候補者の公告を行う(28日間)(V-2)
- ・ 追加候補者がなければ, 選挙を実施することなく, 総会で決定できる(V-3)
- ・ 総会には定足数の規定なし

公告	8 月 31 日までに開始
候補者追加締め切り	9 月 30 日まで
選挙の場合の投票用紙郵送	10 月 31 日まで
選挙実施	11 月 30 日まで

札幌支部の規定では選挙により選出されるのは、支部役員、監事となっているが、本部新 Bylaws では、理事会メンバーの過半数は会員による選挙により選ばれた者とあるので役員に加え、できる限り、理事も公告に記載すべきとの指摘があった。

会計

- ・ 全ての支出は支部理事会で承認されなければならない(VII-1)

2020 年事業報告

1. 第 1 回理事会・総会(1st Section Executive Committee Meeting)

- 日時: 2020 年 2 月 17 日(Mon) 16:00-18:00
- 場所: 北海道大学情報科学研究科棟 11F 大会議室

2. 第 2 回理事会(2nd Section Executive Committee Meeting)

- 日時: 2020 年 11 月 13 日(Fri) 15:00-17:00
- 場所: WebEX によるオンライン開催

3. 共催事業

- 令和 2 年度電気・情報関係学会北海道支部連合大会
 - ✓ 日程: 2020 年 11 月 7 日
 - ✓ 場所: Zoom によるオンライン開催
 - ✓ URL: <https://www.ieice.org/hokkaido/shibukai2020/>

4. 主催事業

- IEEE 札幌支部若手研究者年間優秀論文賞の選定
 - ✓ IEEE 札幌支部の学生会員, 若手研究者の研究意欲の向上, 学生会員・正会員数の増加, 支部活性化などを目的として, 昨年 1 年間に発表された論文 (IEEE が発行する論文誌やジャーナルなどに掲載された学術論文, または IEEE 主催・共催の国際会議で発表され英文プロシーディングスなどに掲載された論文) の中から, 優秀な論文を発表した若手研究者を顕彰する (2020 年 10 月 16 日公募締切).
 - ✓ 最優秀論文 1 件、奨励論文 4 件を選定
- IEEE 札幌支部 Student Paper Contest の開催
 - ✓ 令和元年度電気・情報関係学会北海道支部連合大会において, 優秀な発表を行った学生を表彰する(3 名~10 名).
 - ✓ Best Presentation Award 2 件、Encouraging Prize 5 件を選定
- リモート開催のため表彰式は中止

5. 会員数増強のための施策 (Student Member に対する奨励事業)

- 新入会 Student Member に対する学会活動支援: 16 名
- Student Member に対する学会発表支援 (国内外で開催される IEEE 主催国際会議): 1 件

6. 講演会開催

- 学術講演会 (2020 年 8 月 11 日 (金)@オンライン開催)

IEEE Sapporo Section, IEEE Sapporo Section WIE 共催

Title: Video anomaly detection for intelligent surveillance system

Lecturer: Prof. Supavadee Aramvith

Associate Professor in Electrical Engineering, Chulalongkorn University

➤ 学術講演会 (2020 年 8 月 28 日 (金)@室蘭工業大学)

IEEE Sapporo Section, IEEE Muroran Institute of Technology Student Branch, IEEE Sapporo Section YP, IEEE Sapporo Section WIE 共催

Title: Development history of mobile communication systems and the outlook on 6G

Speaker: Prof. Fumiyuki Adachi of Tohoku University

➤ 学術講演会 (2020 年 11 月 30 日 (月) @オンライン開催)

Title: Application of Bayesian statistics in wireless communication technology

Speaker: Prof. Junichiro Hagiwara of Hokkaido University

➤ 学術講演会 (2020 年 12 月 21 日 (月) @オンライン開催)

IEEE Sapporo Section, IEEE Muroran Institute of Technology Student Branch, IEEE Hokkaido University Student Branch, IEEE Sapporo Section WIE 共催

Title: Optical wireless technologies for future high-data rate multimedia services

Speaker: Prof. Saeko Oshiba of Kyoto Institute of Technology

➤ 学術講演会 (2020 年 12 月 21 日 (月) @オンライン開催)

IEEE Sapporo Section, IEEE Muroran Institute of Technology Student Branch, IEEE Hokkaido University Student Branch, IEEE Sapporo Section WIE 共催

Title: Recent progress in silicon photonic processor

Speaker: Prof. Takanori Sato of Hokkaido University

7. 国際会議 TCS, FCS

※ 本年は実施なし

8. YP 設立

➤ 2020 年 3 月 20 日付で、札幌支部の YP が設立

➤ 役員

Chair: 李 鶴 (室蘭工業大学)

Vice Chair: 佐藤 孝憲 (北海道大学)

Secretary: Xun Shao (北見工業大学)

Treasurer: 徐 健文 (室蘭工業大学)

9. IEEE 会長福田敏男先生との懇談会

➤ 日時: 8 月 24 日月曜日 10:30~12:00

- 場所：北海道大学 大学院情報科学研究院棟 11 階 11-17 大会議室
- 当支部からの出席者（敬称略）：大鐘，長谷山，宮永，吉本，李，董，西村

10.2 つの SB と IEICE SB の合同学生交流会

- 日時：11 月 7 日(土) 16:45-18:00（電気・情報関係学会北海道支部連合大会に続けて）
- 場所：オンライン開催
- 参加者数：50 名(内、発表者 6 名)

当支部から，記念品の費用の一部を負担

11. その他

- R10 Meeting への参加 2020 年 3 月@リモート開催（大鐘 Chair 参加）
- 第 1 回 JC 理事会への参加 2020 年 4 月@リモート開催（大鐘 Chair 参加）
- 第 2 回 JC 理事会への参加 2020 年 7 月@リモート開催(大鐘 Chair 参加)
- IEEE MAW 2020 への参加 2020 年 10 月@広島（大鐘 Chair, 李 YP Chair, 徐 YP Treasurer 参加）
- Japan SYWL Workshop への参加 2020 年 10 月@広島（李 YP Chair, 徐 YP Treasurer 参加）
- 第 3 回 JC 理事会への参加 2020 年 12 月@東京（大鐘 Chair 参加）
- JC EA 開始

IEEE Sapporo Section Annual Report 2020

February 15, 2021

PART A - SECTION SUMMARY

A.1 Executive Summary

- Section Executive Committee Member List
 - Chair: Takeo Ohgane
 - Vice Chair: Miki Haseyama
 - Secretary/Treasurer: Toshihiko Nishimura
 - Auditors: Hirofumi Sanada, Hajime Igarashi
 - Chair of Fellow Nomination Committee: Kunimasa Saitoh
 - Chair of Membership Development Committee: Tatsuya Kashiwa
 - Chair of Student Activities Committee: Manabu Omiya
 - Chair of Publications Committee: Yuichi Fujino
 - Chair of Nominating Committee: Kenji Araki
 - Chair of Technical Program Committee: Yukinori Suzuki
 - Chair of Award Committee: Yoshikazu Miyanaga
 - Other Executive Committee Members: Kunitoshi Motoki, Naoto Yoshimoto,
 - Student Representative: Tomotaka Kawabata
- Major Events (International, National)
 - 5 technical meetings were delivered.
 - We co-sponsored a domestic conference named 2020 Hokkaido-Section Joint Convention of Institutes of Electrical and Information Engineers which was held by online.
- Major Student and Affinity Group Activities
 - Hokkaido University and Muroran Institute of Technology Student Branches organized one special networking session in Hokkaido-Section Joint Convention of Institutes of Electrical and Information Engineers to exchange their experiences in university life. This session was co-organized with IEICE Hokkaido University Student Branch.
 - Sapporo Section WIE organized three lectures.
- Awards
 - We organized the following two types of student awards
 - IEEE Sapporo Section Student Paper Contest
 - IEEE Sapporo Section Student Paper Awards
 - 2020 Award ceremony was canceled due to COVID-19.

A.2 Financial Report

- Summary (as per submitted on NetSuite)
 - Income: JPY 818,270
 - 3.10 - Rebate from IEEE HQ JPY 397,971
 - 3.16 - Region 10 Assessment JPY 420,277
 - 3.45 - Non-IEEE CB Account Interest JPY 22
 - Expense: JPY 819,340
 - 4.10 - Meetings & Social Events Expense JPY 14,382
 - 4.60 - Educational Activities Expense JPY 120,000
 - 4.80 - Student Activities Expense JPY 221,516
 - 4.90 - Other Program Expenses JPY 50,000
 - 5.20 - Travel Expense JPY 4,480
 - 5.50 - Support to Sections/Chapters Expense JPY 356,240
 - 5.60 - Other Management & General Expenses JPY 52,722
 - Cash on Hand at Beginning of Year: JPY 2,561,558
 - Cash on Hand at End of Year: JPY 2,560,488
- Any other financial activities (IEEE CB)
 - Income: USD 1,500.00
 - 3.20 Region Receipts USD 1,500.00
 - Expense: USD 0.00
 - Cash on Hand at Beginning of Year: USD 0.00
 - Cash on Hand at End of Year: USD 1,500.00

PART B - ORGANIZATIONAL ACTIVITIES

B.1 Membership Development Activities

- Total number of active members in the past 3 years.
 - End of 2018: 284
 - End of 2019: 334
 - End of 2020: 314
- Summary and evidence of work done to improve the value of membership, which leads to retention and growth of members
 - 5 technical meetings
 - Support to new student members

B.2 Chapter Activities

- Total number of Chapters in the Section
 - No chapters other than joint chapters.
- Number of Chapters formed in the current year
 - None

B.3 Professional and Continuing Education Activities

Summary of continuing Educational activities including conferences, technical activities, training courses, and distinguished lecture programs

The following 5 speakers were invited as educational/technical programs.

1. Schedule: Aug. 11, 2020, with Sapporo Section WIE
 - Title: Video Anomaly Detection for Intelligent Surveillance System
 - Lecturer: Prof. Supavadee Aramvith, Associate Professor in Electrical Engineering, Chulalongkorn University, Thailand
2. Schedule: Aug. 28, 2020, with Muroran Institute of Technology SB, Sapporo Section YP, and Sapporo Section WIE
 - Title: Development History of Mobile Communication Systems and The Outlook on 6G
 - Speaker: Prof. Fumiyuki Adachi from Tohoku University, Japan
3. Schedule: Nov. 30, 2020,
 - Title: Application of Bayesian Statistics in Wireless Communication Technology
 - Speaker: Dr. Junichiro Hagiwara of NTT DoCoMo, Japan
4. Schedule: Dec. 21, 2020, with Muroran Institute of Technology SB, Hokkaido University SB, and Sapporo Section WIE
 - Title: Optical Wireless Technologies for Future High-Data Rate Multimedia Services
 - Lecturer: Prof. Saeko Oshiba of Kyoto Institute of Technology, Japan
5. Schedule: Dec. 21, 2020, with Muroran Institute of Technology SB, Hokkaido University SB, and Sapporo Section WIE
 - Title: Recent Progress in Silicon Photonic Processor
 - Lecturer: Prof. Takanori Sato of Hokkaido University, Japan

Sapporo Section co-sponsored the following conference.

1. We co-sponsored a domestic conference named 2020 Hokkaido-Section Joint Convention of Institutes of Electrical and Information Engineers which was held by online.

B.4 Students Activities

- Total number of Student Branches in the Section
 - Two student branches (Hokkaido University and Muroran Institute of Technology)
- Section level student activities (student congress, paper and other contests, awards etc)
 - IEEE Sapporo Section Student Paper Contest
We awarded thirteen (7) excellent student presenters at Hokkaido-Section Joint Convention of Institutes of Electrical and Information Engineers.
 - IEEE Sapporo Section Student Paper Awards

We awarded five (5) excellent student authors whose papers were published in the IEEE Transactions, Journals, and/or Proceedings.

- Number of active Student Branches (Student Branches who have reported required number of meetings during the year)
 - Two student branches (Hokkaido University and Muroran Institute of Technology)
- Summary of Student Branch activities (Student Branch wise with attachment table/information)
 - In 2020, Student Branches in Hokkaido University and Muroran Institute of Technology organized one special networking session in Hokkaido-Section Joint Convention of Institutes of Electrical and Information Engineers to exchange their experiences in university life. This session was co-organized with IEICE Hokkaido University Student Branch.

B.5 Affinity Group Activities

- Young Professional (YP)
 - 12 technical meetings were held and 5 engineer spotlights were joined.
- Women In Engineering (WIE)
 - Three technical meetings were jointly held with Sapporo Section.
- Life Member
 - No affinity group of this type in this section.

B.6 Awards & Recognition Activities

None

B.7 Communication Activities (Newsletter, Home Page, E-mail etc.)

- Home Page of the Section (give the URL and how often it is updated)
 - Section's web page:
<https://www.ieee-jp.org/section/sapporo/>
 - Sapporo Section WIE:
https://www-lmd.ist.hokudai.ac.jp/WIE_Sapporo/
 - Sapporo Section YP:
<https://r10.ieee.org/sapporo-yp/>
 - Student Branch at Hokkaido University
<https://csw.ist.hokudai.ac.jp/ieee/>
 - Student Branch at Muroran Institute of Technology
http://www3.muroran-it.ac.jp/enes/student_branch/
- Other means of contacts with Section members including social media
 - eNotice

B.8 Industry Relations

None

B.9 Humanitarian Technology Activities

None

B.10 Community Activities

None

PART C - OTHERS

C.1 Special Events

None.

C.2 Relationship with National and International Societies and Non-Government Organizations (NGO)

None.

C3. Collaboration with other IEEE Sections

None.

C.4 Support extended to Sub-sections & Society Chapters within the Section

None.

C.5 Best Practices of your Section (which you would like to share with other Sections for the benefits of members)

None.

C.6 Problems anticipated and suggestions for solutions, if any

None.

PART D - GOALS AND PLANS

D.1 Continuation of project/activity in progress and their implementation plans

We are planning to organize technical lectures, symposiums, workshops on topics of interests. In some cases, these might be in collaborations with other institutes.

D.2 Goals and Future Plans

- Increasing the membership
- Enhancing the student activities
- Nominations of members for Senior Member and Fellow of the Institute
- Providing better services to the members
- Establishing a LMAG affinity group
- Exploring the possibility of new student branches

D.3 Any innovative ideas to make IEEE more creative and value added for sustaining the membership retention and recruitment goals.

We do not have any actual ideas. We would like to discuss this issue in the section.

D.4. Business Plan for Sustainable Growth and Financial Stability.

We do not have any actual plan yet. We would like to discuss this issue in the section.

IEEE Sapporo Section 2020 年決算報告

国内口座（三菱 UFJ 銀行）

収入

項目	予算額(Yen)	執行額(Yen)	備考
前年繰越金	2,561,558	2,561,558	
3.10) IEEE 本部から Section Rebate	380,100	397,971	手数料除く
3.16) IEEE 本部から Section Assessment	454,763	420,277	手数料除く
3.45) 利息	19	22	
収入合計	3,396,440	3,379,828	

支出

項目	予算額(Yen)	執行額(Yen)	備考
4.10) Meetings & Social Events ※1	120,000	0	TENCON 参加費
4.10) Meetings & Social Events	25,000	14,382	
4.60) Educational Activities(講演会費)	200,000	120,000	※2
4.80) Student Activities	350,000	221,516	※2
4.85) Grants & Awards	0	0	学生表彰は 4.80 に参入
4.90) Other Program Expenses(連合大会)	50,000	50,000	
5.20) Travel ※1	240,000	0	TENCON 旅費
5.20) Travel (Section 理事会)	50,000	4,480	
5.20) Travel (JC 理事会)	0	0	
5.50) Japan Council 運営資金	386,324	356,240	SA の 85%
5.60) Home Page 維持費	40,000	40,000	2019, 2020 年の 2 年分
5.60) 諸雑費(銀行手数料等)	10,000	9,122	※2
5.60) 事務委託費	10,000	3,600	
5.60) 予備費	30,000	0	例年 0 円
次年度繰越金	1,885,116	2,560,488	2020.12. 31 通帳残高
支出合計	3,396,440	3,379,828	

項目中の数字は IEEE Financial Report のインデックス

※1 TENCON 参加にかかわる費用

※2 : 11 月の第 2 回理事会からの変更箇所

預金残高: 2,560,488 円 (2020 年 12 月末)

以下余白

IEEE Concentration Bank (CB)

収入

項目	予算額(USD)	執行額(USD)	備考
前年繰越金	0	0	
3.20) Section Activity Report Incentive	0	1,500.00	
収入合計	0	1,500.00	

支出

項目	予算額(USD)	執行額(USD)	備考
次年度繰越金	0	1,500.00	2020.12.31 残高
支出合計	0	1,500.00	

2020 年から，IEEE Concentration Bank を開設

Section Activity Report を提出し，1,500USD を獲得

会計監査報告書

2020 IEEE Sapporo Section Chair 大鐘 武雄 殿

2020年1月1日～2020年12月1日の会計の収支決算書及び諸帳簿を監査した結果、正確かつ適正に処理されていることを確認いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

2021年2月9日

監事 五十嵐 一

印またはサイン

以下余白

会計監査報告書

2020 IEEE Sapporo Section Chair 大鐘 武雄 殿

2020年1月1日～2020年12月1日の会計の収支決算書及び諸帳簿を監査した結果、正確かつ適正に処理されていることを確認いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

2021年2月12日

監事 真田 博文 

印またはサイン

以下余白



**CBRS ANNUAL REPORT FOR IEEE SAPPORO
SECTION
For THE CALENDAR YEAR OF 2020**

Account: 118570

IEEE SAPPORO SECTION

Project Code: RX058

Currency: USD

ACCOUNT SUMMARY

Opening Balance:	0.00
IEEE Transfers	1,500.00
Closing Balance:	1,500.00

ACCOUNT DETAIL

<u>Date</u>	<u>Transaction Type</u>	<u>Check Number</u>	<u>Sub Group</u>	<u>Daily Opening Balance</u>	<u>Change</u>	<u>Daily Closing Balance</u>
09-DEC-20	Miscellaneous Credit		IEEE Transfers	0.00	1,500.00	1,500.00

IEEE Transfers

<u>Date</u>	<u>Transaction Type</u>	<u>Amount</u>	<u>Additional Information</u>
09-DEC-20	M3990 Miscellaneous Credit	1,500.00	g0087- Region 10 2020 Section Activity Incentive - GBENEDIC

Total	IEEE Transfers	1,500.00
-------	----------------	----------

Created On: 14-JAN-21



[EXCEL DWNLD](#)- Click Here

Customer Service Information:

For Questions regarding your statement contact us at:
IEEE Financial Services Dept
445 Hoes Lane
Piscataway, NJ 08854

e-mail: concentration-banking@ieee.org
Phone: 732-562-5363
Fax: 732-465-6456

For information on the IEEE Concentration Banking program visit our website at: www.ieee.org/concentration

2021 年事業計画(案)

- 1) 第 1 回理事会(1st Section Executive Committee Meeting)
2021 年 2 月 15 日(Mon)
- 2) 総会 (Annual Meeting)
2021 年 2 月 15 日(Mon)
- 3) R10 Meeting への参加
2021 年 3 月 6-7 日@Virtual Meet (小川 Secretary 参加予定)
- 4) 共催: 2021 年度電気・情報関係学会北海道支部連合大会
2021 年 11 月 6-7 日@北見工業大学にて開催予定
- 5) 主催: 上記連合大会にて IEEE Sapporo Section Student Paper Contest 開催
- 6) 第 2 回理事会(2nd Section Executive Committee Meeting)
2021 年 11 月 6 日(Sat), 支部連合大会会場にて開催予定
- 7) MAW 開催

2021 年 10 月～11 月に実施 (候補案) 10 月 30 日 (土)

上記の候補案の場合、SYWL Workshop と LMAG 設立イベント、10 月 31 日 (日)
- 8) 各種講演会の主催(数件程度)
- 9) 各種講演会への共催, 協賛

FMC2021 (2021/2/22) の技術共催
- 10) 学生員奨励事業
- 11) IEEE Sapporo Section Student Paper Awards 事業
- 12) シニア昇格メダル授与
- 13) YP 表彰

6 月に表彰予定

選奨規定や選奨委員会の構成などの制定必要

- 5)に関連する申し合わせ事項
 - 連合大会での若手発表者から選定される Sapporo Section Student Paper Contest について、電気学会から表彰されるものを除く(2018 年第 1 回理事会にて決定).
- 8), 9)に関連する申し合わせ事項
 - 謝金のみを支出する場合は、最大 3 万円とし、他学会と共催の場合は均等割を原則とする(例：電子情報通信学会と共催の場合は 1 万 5 千円の支出).
 - WIE 講演会は年 2 回の開催が IEEE から要求されている。Sapporo Section 講演会同様謝金最大 3 万円を支給してもよい(2018 年第 1 回理事会にて確認).
 - IEEE Sapporo Section 主催の旅費支給可能な講演会として、最大 3 回を想定する。1 回あたり最大 10 万円までの支出とし、この中から謝金(最大 3 万円)、旅費(実費)、宿泊費(実費)、日当を支給するものとする。なお、WIE 主催の講演会を含めてもよい.
 - 国際会議に協賛する場合、協賛金は最大 2 万円とする.
 - 講演会場の会場費は、理事会の審議により承認された場合は支出可とする(2020 年第 2 回理事会にて確認)
- 10)に関連する申し合わせ事項
 - 予算の執行状況をみて、必要ならば補助の減額、停止を行う.

2021 年予算案

国内口座（三菱 UFJ 銀行）

収入

項目	予算額(Yen)	備考
前年繰越金	2,560,488	2020 の繰越
3.10) IEEE 本部から Section Rebate	397,971	手数料除く
3.16) IEEE 本部から Section Assessment	420,277	手数料除く
MAW 札幌 開催経費（JC から）	800,000	
Section 支援費(JC から)	150,000	LMAG 設立記念イベント
Section 支援費(JC から)	20,000	YP 表彰費
Section 支援費(JC から)	20,000	メダル購入費用
収入合計	4,368,736	

支出

項目	予算額(Yen)	備考
4.10) Meetings & Social Events	25,000	
4.10) Meetings & Social Events	800,000	MAW 札幌関連
4.10) Meetings & Social Events	300,000	LMAG 設立イベント
4.10) Meetings & Social Events	40,000	YP 表彰
4.10) Meetings & Social Events	40,000	シニア昇格メダル 4 個
4.60) Educational Activities(講演会費)	200,000	
4.80) Student Activities	250,000	
4.85) Grants & Awards	0	学生表彰は 4.80 に参入
4.90) Other Program Expenses(連合大会)	50,000	
5.20) Travel (Section 理事会)	50,000	
5.20) Travel (JC 理事会)	0	
5.50) Japan Council 運営資金	356,240	
5.60) WIE Home Page 維持費	20,000	
5.60) 諸雑費(銀行手数料等)	10,000	
5.60) 事務委託費	10,000	例年 0 円
5.60) 予備費	30,000	例年 0 円
次年度繰越金	2,187,496	
支出合計	4,368,736	

項目中の数字は IEEE Financial Report のインデックス

IEEE Concentration Bank (CB)

収入

項目	予算額(USD)	備考
前年繰越金	1,500.00	2020 の繰越
3.20) Section Activity Report Insetive	1,500.00	
収入合計	3,000.00	

支出

項目	予算額(USD)	備考
5.60) Other Management & General Expenses	455.00	バナー購入費用
次年度繰越金	2,545.00	
支出合計	3,000.00	

項目中の数字は IEEE Financial Report のインデックス

IEEE Metro Area Workshop 2021 in Sapporo

「データサイエンスが加速する異分野連携と社会実装」(案)

主催：IEEE Sapporo Section

共催：北海道大学 数理・データサイエンス教育研究センター (MDSC)

■ 日時：2021 年 10 月～11 月に実施

(候補案) 10 月 30 日 (土) 13:00～18:00

※ 上記の候補案の場合、Joint イベントとして、10 月 31 日 (日)

- ・ 午前に「IEEE Japan Student, Young Professionals, Women-in-Engineering and Life Member (SYWL) Workshop」
- ・ 午後に「IEEE Sapporo Section Life Members Affinity Group (LMAG) 設立記念シンポジウム」

を開催

■ 開催場所

- 会場 1：北海道大学大学院情報科学研究院 (定員：40 名程度)
- 会場 2：オンライン (定員：100 名)

■ 参加費：無料

■ 参加申し込みは、Google フォームを利用

■ プログラム(案)

12:30～ 開場・受付

13:00～13:45 オープニング

13:45～14:30 講演 1

14:30～15:15 講演 2

15:15～15:30 ≪休憩≫

15:30～16:15 講演 3

16:15～17:00 講演 4

17:00～17:45 講演 5

17:45～18:00 クロージング

※ 交流会 (未定)

■ 講演(案)

- データサイエンス教育および研究に関する具体的な取り組み例
- データサイエンスに基づいた異分野連携研究および社会実装例

■ 実行委員

- 委員長：長谷山 美紀
- 副委員長：五十嵐 一
- プログラム委員長：大鐘 武雄
- 庶務・会計：小川 貴弘
- 実行委員については、後日決定予定

IEEE Sapporo Section mugcup 取り扱いの提案

IEEE Hokkaido University Student Branch

2020 Chair 川幡知孝

2020 年学生交流会において、札幌支部によって作成されたノベルティーのマグカップの取り扱いについて、IEEE 学生会員の勧誘や学生の表彰などに使用することを提案させていただきます。

マグカップは当初、学生交流会では発表者 6 名と、聴講者の中から、企画のクイズに多数正解した上位 10 名に配る目的で作成を依頼しました。マグカップは 30 個作成(30 個から発注可能)したので、現在 14 個を北大学生支部にて保管しております。こちらを学生交流会以外でも活用することで学生会員の増加や、活動の活発化ができるかもしれないと考えました。

私どもの方で具体的に考えた活用法としては、年度末総会の際に合わせて行われる「学生の表彰の副賞」や、「学生が IEEE に入会した時に会費補助に加えてマグカップをプレゼントする」の 2 点です。これらの活用効果として、IEEE Sapporo Section の知名度向上につながり、会員数の増加を期待

しております。こちらを是非検討いただけないかと考えています。参考とし

てマグカップ作成費用や想定される贈呈人数を以下に示します。

- 年間予想配布数: 計 47-50 個
 - 会費補助で入会した年間人数(2020): 16 名
 - 学生表彰年間数:約 15 名
 - ◇ 2019 IEEE Sapporo Section Paper Awards: 5 名
 - ◇ 2019 IEEE Sapporo Section Student Paper Contest: 10 名
 - 学生交流会で配布する数(2020): 16 個
- マグカップ 50 個作成費用: 計 24,300 円(税抜)
 - マグカップ単価: 466 円(税抜) (本体代:215 円, 印刷代:251 円)
 - マグカップ 50 個: 23,300 円(税抜)
 - 送料: 1,000 円(税抜)

Student Member に対する奨励事業について

2021 年 4 月 1 日

IEEE Sapporo Section 会員各位,

IEEE Sapporo Section

Chair Miki Haseyama

長谷山 美紀

平素は IEEE の学会活動に多大なご協力をいただきまして誠にありがとうございます。さて、IEEE Sapporo Section では 2021 年の企画として、Student Member の増員ならびに IEEE における学会活動を促進するための奨励事業として、下記の支援を行うことといたしました。

A. Student Member に対する学会発表支援

B. 新入会 Student Member に対する学会活動支援

Student Member の増強、Student Member の国際会議での発表促進、及び Sapporo Section の活発な活動を推進するためにご活用頂きますよう、よろしく願いいたします。それぞれの支援事業の条件と内容については、下記をご参照ください。

A. Student Member に対する学会発表支援について

1. 支援の条件と内容

(1) IEEE が主催する国際会議において、筆頭著者として発表を行う場合、参加費用の一部を補助する(2021 年 4 月 1 日以降に開催される国際会議に対して補助を行うものとする)。

補助の上限額は、オンサイト開催は 1 万円、オンライン開催は 2,500 円とする。(2021 年 1 月 1 日から同年 3 月 31 日までに開催された国際会議 については、下記問い合わせ先に別途、お問い合わせ下さい)

(2) 同一年内に、同一の Student Member が受けられる発表補助は 1 回とする。

(3) 予算の都合上、補助を減額もしくは停止する場合がある。

2. 申請の方法と補助金の受け取り

(1) 発表者は、自身が発表者であることを証明できるもの(採録通知の写しやプログラム(URL のみでも可)など)を添えて、会議の情報(会議名、開催日、開催地(オンラインの場合はその旨を))、発表者の情報(氏名、所属校、学年、連絡先メールアドレス)

ドレス)、および指導教員の情報(氏名、連絡先メールアドレス)を下記問い合わせ先に電子メールにより送付すること。

(2) 補助が決定した場合、指導教員より発表終了をお知らせいただく

(3) 報告に従い指導教員経由で補助金を支給する。

B. 新入会 Student Member に対する学会活動支援について

1. 支援の条件と内容

(1) 2021 年 4 月 1 日時点で未入会の道内大学大学院・学部生もしくは道内高専専攻科学生であること。同一学生が補助を受けることのできる回数は 1 回のみとする。

(2021 年 1 月 1 日から同年 3 月 31 日までに入会した場合には、下記問い合わせ先に別途、お問い合わせ下さい)

(2) 入会時の IEEE Membership Due (Student) 相当額を補助する(*注 1)。

(3) 予算の都合上、補助を減額もしくは停止する場合がある。

2. 申請の方法

IEEE のホームページ <https://www.ieee.org/membership/join/index.html> から入会手続きを web 上で行ってください。手続き完了後、レシート画面を保存して、日本円で支払った金額の分かるもの(クレジットカード Web 明細の該当箇所など)と合わせて、下記問い合わせ先にメール添付にて送付してください。

*注 1: 入会時期により IEEE Membership Due および Membership 有効期限が異なります。

<https://www.ieee.org/membership/join/dues.html>

1 Mar 2021 から 15 Aug 2021 までの入会:

- IEEE Membership Due (Student Half Year): USD 13.50

- Membership 有効期限: 31 December 2021

16 Aug 2021 から 1 Mar 2022 までの入会:

- IEEE Membership Due (Student Full Year): USD 27.00

- Membership 有効期限: 31 December 2022

*注 2: 円建て以外で支払った場合は、幹事が当日のレートで円に換算した額となります。

問い合わせ先

札幌市北区北 14 条西 9 丁目 北海道大学 大学院情報科学研究院

小川 貴弘

電話: 011-706-6078

E-Mail: ogawa@lmd.ist.hokudai.ac.jp

2020 IEEE Sapporo Section Student Paper Awards 受賞者

- Best Paper Award
 - R. Yanagi, R. Togo, T. Ogawa and M. Haseyama, "Query is GAN: Scene Retrieval with Attentional Text-To-Image Generative Adversarial Network," IEEE Access, vol. 7, pp. 153183-153193, 2019.
- Encouragement Award
 - K. Morimoto and Y. Tsuji, "Analysis of Multiple Waveguide Discontinuities Using Propagation Operator Method and Beam Propagation Method," IEEE Journal of Quantum Electronics, Vol. 55, No. 4, #6100108, Aug. 2019.
 - Ji He, Jia Liu, Yulong Shen, Xiaohong Jiang and Norio Shiratori, "Link Selection for Security-QoS Tradeoffs in Buffer-Aided Relaying Networks." IEEE Transactions on Information Forensics and Security, vol.15, pp.1347-1362, 2019.
 - Genki Suzuki, Sho Takahashi, Takahiro Ogawa and Miki Haseyama, "Team Tactics Estimation in Soccer Videos based on a Deep Extreme Learning Machine and Characteristics of the Tactics," IEEE ACCESS, vol. 7, pp. 153238-153248, 2019.
 - Shuning Huang, Kaoru Ota, Mianxiong Dong, Fanzhang Li, "MultiSpectralNet: Spectral Clustering using Deep Neural Network for Multi-view Data," IEEE Transactions on Computational Social Systems (TCSS), vol. 6, no. 4, pp. 749-760, August 2019.

2020 IEEE Sapporo Section Student Paper Contest 受賞者

- Best Presentation Award

- ◎吉江 明花, 日景 隆, 山本 学 (北海道大学), “市販レイトレーシングソフトを用いた都市環境伝搬特性シミュレーションの精度検討”
- ◎佐藤 孝政, アシャリフ ファラマルズ, 梅村 敦史, 高橋 理音, 田村 淳二 (北見工業大学), “協調仮想慣性・無効電力制御を用いた PMSG 風力発電機と蓄電池による電力系統の安定度改善(その 1)”

- Encouraging Prize

- ◎後藤 大樹 (北海学園大学), 青木 直史, 藍 圭介 (北海道大学), 元木 邦俊 (北海学園大学), “インタラクティブ音声合成システムにおける習熟度向上のためのスコア表示”
- ◎木村 翔, 内田 ゆず (北海学園大学), “情報提供システムにおける被定義語の類似度に基づくテンプレートの特徴分析”
- ◎喻 弘歴, 吉本 直人 (千歳科学技術大学), 小林 壮一 (フォトニクサイエンステクノロジー), “グレーティングカプラを用いた表面光結合方法の入射光波長特性”
- ◎中田 裕也, 菅原 広剛 (北海道大学), “RF 電界・直流磁界下実ガス中の電子ドリフト速度ベクトル楕円軌跡の軸傾斜特性”
- ◎石井 夏央, 佐藤 晴彦 (北海学園大学), “定理証明支援系を用いた補題自動発見のための一般化手法の検討”